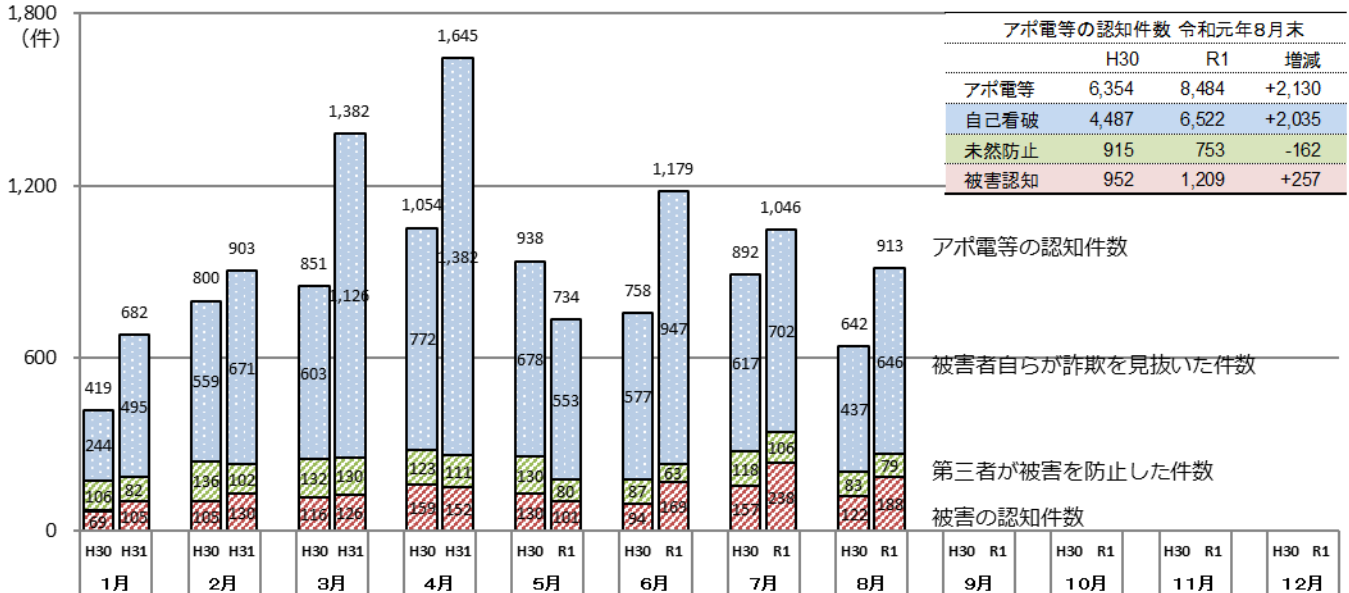




## 大阪府内の特殊詐欺認知状況【8月末】

### アポ電等の認知件数

※ アポ電等とは、特殊詐欺（詐欺・恐喝及び窃盗）の犯人が発信したと思われる電話、メール（SMS）、葉書（封書）のこと。



8月のアポ電等の認知件数は、7月と比べて約12.7%（133件）減少し、913件でした。そのうち約70.8%（646件）は被害者自らが詐欺と気づき、約8.7%（79件）は家族・金融機関・コンビニなどの第三者が被害を防いでいます。しかし、被害の認知件数は全体の約**20.6%**（188件）を占めており、**2ヶ月連続で20%を超えている**状況です。8月末時点でのアポ電等の累計は、昨年と比べて2,130件増加しています。

### 特殊詐欺（詐欺・恐喝）の被害認知状況

#### 特殊詐欺（詐欺・恐喝）の認知件数と被害金額

	H30 8月末	R1 8月末	増減
認知件数	875	977	+102
被害金額(千円)	2,176,355	1,511,323	-665,032

#### 【8月中に認知件数が多かった手口】

- 1 役所・銀行などを騙り、還付金の手続き名目で**キャッシュカード**をだまし取る手口
- 2 役所・銀行などを騙り、「還付金の手続き」等と言って被害者に**ATM**を操作させ、**犯人の口座へお金を振り込ませる**手口
- 3 「利用料金の確認が取れない」「本日中に連絡がない場合は**法的手続に移行**」とのショートメッセージを送りつけ、被害者に**電子マネー**を買わせる手口

### 特殊詐欺（窃盗）の被害認知状況

#### 特殊詐欺（窃盗）の認知件数と被害金額

	H30 8月末	R1 8月末	増減
認知件数	77	232	+155
被害金額(千円)	97,321	267,480	+170,159

#### 【8月中に認知件数が多かった手口】

- 1 警察官・金融庁などを騙り、口座の保護名目で**キャッシュカード**をすり替えて盗む手口
- 2 役所・銀行などを騙り、還付金の手続き名目で**キャッシュカード**をすり替えて盗む手口
- 3 百貨店（家電量販店）・銀行協会などを騙り、口座の保護名目で**キャッシュカード**をすり替えて盗む手口

- 8月末現在、特殊詐欺（詐欺・恐喝）の認知件数は昨年より102件増加しました。特殊詐欺（窃盗）の認知件数も155件増加しており、特殊詐欺全体では**257件の増加**となります。
- 還付金等詐欺が、大阪市北区や北摂（箕面市、池田市、豊中市）で多発しています。携帯電話をかけながらATMを操作している高齢者は、詐欺被害に遭っている可能性が高いので、このような方を見かけたら、「大丈夫ですか？」「還付金があると聞いていませんか？」等と声をかけ、被害防止に協力していただくようお願いします。